

目 次

I. 研究経過と今後の展望

1. 研究の目的と経過
——研究開始の経過と研究計画—— 渥美 義賢 [1]
2. 年長自閉症児の社会参加の実態と課題
——進路指導との関連において—— 平井 保 1

II. 年長自閉症児の進路についての現状と課題

- A. 卒後に進む関連機関における現状と課題
1. 自閉症児を中心とする通所更生施設の現状と提言
——東やまた工房—— 関水 実 11
 2. 年長自閉症者を中心とする収容更生施設の現状と提言
——けやきの郷—— 須田 初枝 17
 3. 自閉症者の就労援助について
——弘済学園—— 飯田 雅子 25
 4. 障害者地域作業所の現状と提言 一量から質へ—
——ともしひの家—— 山田 勇 33
- B. 後期中等教育以後の学校教育と進路の現状と課題
1. 聖坂養護学校における教育と進路の現状
——創立からヴィジョンまで—— 柴田 昌一 37
 2. 技能高等専修学校における指導について
——武藏野東技能高等専修学校—— 武居 孝男 45

III. 年長自閉症児の進路についての検討課題

- A. 事例による考察
1. 年長自閉症児・者の進路・就労を考える
——201例の自閉症児追跡調査結果を通して—— 小林 隆児 55
 2. 自閉性障害児の学校教育とその後の状況
——堀之内学級卒業・退級児の追跡—— 鈴木 茂 65
 3. 年長自閉症児の教育相談における課題
——移行期の本人と保護者の意向をふまえて—— 大柴 文枝 71
- B. 進路を取り巻く諸課題
1. 自閉性障害児・者の行動特性と進路指導 東條 吉邦 79
 2. 障害児・者の生活のあり方をめぐって
——働くことと余暇についての一考察—— 寺山千代子 85
 3. 職業能力の評価と課題 小塩 允護 91
 4. 横須賀市の障害者がかかる課題 落合 俊郎 97
- IV. 今後の研究課題 —最終報告書(平成7年度)へ向けて— 小山 創 105